ご冥福をお祈りします

お名前	性別	亡月日	享年	地　区
山崎詩野歩	女	1.2	85	㊏百石町1
千頭　愼介	男	1.4	70	㊏栄町
安岡　道子	女	1.4	98	㊒白川上
小松　正勝	男	1.6	75	㊍中屋組
西野　盛政	男	1.6	86	㊍宮の前
有光　久嘉	女	1.6	97	㊏宮前町
山﨑　富子	女	1.9	79	㊏中野
神原　　繁	女	1.10	105	㊏中村4
門脇　金儀	男	1.11	89	㊒有瀬
松本新太郎	男	1.12	81	㊏神母ノ木
上村　明喜	男	1.13	82	㊒太郎丸
横谷　包重	男	1.13	87	㊒小川
佐藤　豊實	女	1.16	83	㊏植
濵﨑　　豁	男	1.17	85	㊒佐敷
和田　　清	男	1.18	91	㊏西本町2
川井　　操	女	1.19	82	㊏京田
矢野千代子	女	1.19	86	㊒吉野
谷内　良喜	女	1.20	84	㊍押谷
山中　絹代	女	1.21	78	㊏東本町5
谷内　敬一	男	1.21	88	㊏北組西
伊井　則惠	女	1.21	90	㊏平田
野村　勝幸	男	1.23	74	㊏植
黒岩　正幸	男	1.23	88	㊒梅久保
小松富久子	女	1.23	93	㊒本田
池上　秋美	女	1.24	77	㊍岡ノ内
西村　星子	女	1.26	72	㊏南組
小松　英子	女	1.27	90	㊏東本町1
嶋田　堯男	男	1.27	93	㊏古町2
下村　一子	女	1.29	92	㊍中谷川
加藤　松子	女	1.30	95	㊏中組
土方　政喜	女	1.30	101	㊏京田
小松　　進	男	1.31	81	㊒北岩改

※地区名の㊏は土佐山田町、㊒は香北町、㊍は物部町です。
※ご家族の同意をいただいた方のみ掲載しています。

市の人口　平成28年2月1日現在

総人口	26,889人	男	12,586人	女	14,303人
前月比	−25人		−18人		−7人
山田	20,172人	香北	4,684人	物部	2,033人
前月比	+2人		−17人		−10人
世帯数	12,947世帯	転入	22世帯	1月届出	出生 16人
前月比	−3世帯	転出	15世帯		死亡 42人

お誕生おめでとう

赤ちゃん	性別	出生月日	父	母	地　区
三井　樹音（きおと）	男	12.27	康司	茉乃	㊏東本町2
森下奈乃羽（なのは）	女	1.2	翼	綾佳	㊏北本町上1
小松　知聖（ちせ）	女	1.4	申尚	宏美	㊏北本町1
五百蔵莉來（りら）	女	1.14	貴寛	ゆか	㊏北本町1
筧　心寧（ここね）	女	1.15	達也	綾乃	㊏北組西
黒岩　楓大（そうた）	男	1.20	伸彦	志穂	㊒韮生野
畔地　律希（りつき）	男	1.20	希	沙織	㊏百石町1
杉藤　葵（あおい）	女	1.22	雄紀	彩乃	㊏入野
門脇　冬真（とうま）	男	1.26	剛	その	㊏旭町4
吉本　壮吾（そうご）	男	1.29	豊大	麻衣	㊏北本町3

木材市況

2月8日第261回市（物部）
1月28日第 22回市（香美）

材長	樹種／径級	スギ（円／㎥）直・小曲	スギ（円／㎥）曲	ヒノキ（円／㎥）直・小曲	ヒノキ（円／㎥）曲
4m	12cm下	9,000	8,000	10,000	10,000
	13cm～14cm	9,000		13,000	
	15cm～16cm	12,500	9,000	19,000	14,500
	18cm～22cm	14,500	11,500	17,500	14,500
	24cm～28cm	14,500	12,000	18,000	16,000
3m	12cm下	8,000	7,000	9,000	9,000
	13cm～14cm	8,500		11,500	
	15cm～16cm	12,500	9,500	16,500	13,500
	18cm～22cm	13,000	11,000	16,500	13,500
	24cm～28cm	13,000	11,000	16,000	15,000
2m	24cm上	8,500	8,500	15,000	8,000
6m	18cm～22cm	19,000	17,000	25,000	23,000

市況		
	物部	雪の影響で一時入荷が減少したが価格には影響せず、スギ・ヒノキ共に安定相場。造材について10cm程度の余尺をお願いします。
	香美	入荷量は引き続き順調。スギ・ヒノキ共に14cm上は4m造材が有利で引き合いが強く需要あり。出荷のご協力をよろしくお願いします。
営業時間		月曜日 ～ 土曜日　8時 ～17時（祝祭日休み）

なお、上記の単価は1㎥あたりの平均単価です。

【問い合わせ先】
物部森林組合ストックヤード
（物部町中谷川314）☎57−3540
香美森林組合国見支所／繁藤ストックヤード
（土佐山田町繁藤140−7）☎57−9114

香美市文芸　風の流れ

【短歌】
岡崎　桜雲　選

花壇跡か茎（くく）立つ石蕗（つわ）よ物語れ先生と生徒の声満ちしこと　大岸由起子
陽に干した布団のにほひなつかしき子らの小さき（ち）日思ひ出す春　中村　紫乃
白銀の尾根鎮まりて天を突く白髪山（しらが）の峰をしばし眺むる　森本　幸美
冬嵐杉ばらむしろ路面おうむしろ取る手は地元の集い　五百蔵利美
カレンダーにまづは書き込む予定表通院日また週一のデー　岡村　敏子
百歳を三兄弟の目指し行く話次々春立つ山家　小松　隆之
シルバーカーの吾を追越してゆく車4771（シナナイ）・3939を笑みて見送る　盛岡　雛子
支えくれる隣人有りて日々送る今日恙（つつが）なく冬日の温し　岡田美代子
暖冬に梅や椿（つばき）の咲き急ぐ冬はこれから厳しかろうに　楮佐古きよ
曽孫達嵐と共にやって来て帰った後のほっと寂しさ　岡本　初美
永らへて何の益なき老残にデイサービスの情身にしむ　都築　忠義
単純に注射一本左手に打ちて黙して町裏帰る　坂上のぶ子
年明けて紅葉（もみじ）の落葉掃除する隣の人の有難さおもう　小野寺朱実
老いの波寄せ来る思い冬の朝雀は樋（とい）にのぞき見ており　小松　敏子
すれ違ふ親子遍路のまぶしかり落花とまらぬ夕暮れ時に　山﨑　貴子
よどみなきそのほほえみを今一度見て逝きたしと母はおもうぞ　韮生　灯
教え子の八十路（やそじ）となりし年賀状思えば遠し戦時の学び舎（や）　山本登美子
雅なるいなさの浜のかがり火に神々集い衆等おろがむ　公文　千恵
曾孫と家族賑わう初日の出歩む双子児夢を背負いて　谷内　務
綿雲のふわりと浮かぶふるさとのこの空がいいこの空が好き　吉本　悦子
池の面に背びれ立ちあげ徐（おもむろ）に動く真鯉（まごい）に緋鯉（ひごい）従う　松中　賀代
「寒いね」の一言で暖かくなりぬあいさつの力代え難きもの　大石　綏子
幸福（しあわせ）とふ友の笑顔にふんはりと胸あたたかく霜夜を眠る　竹村　咲子
廃棄する予定の食品山積みとふまだ食べらるると聞くも切なし　古川　安子
境内に掃き集めたる銀杏焼く煙よけつつ会話のはづむ　武内　弘子
傘寿すぎストレスたまる日のあれば野菜畑の鍬（くわ）いじりする　門田　明子
日溜りに彩り豊かな毛糸玉はずませながらセーターを編む　小松　禮子
冷え込みに冬の気配の深まりぬ年重ねたれど今日も元気に　林田　幸子
富士山によくも似たると雪かづき初日に輝（て）れる白髪山仰ぐ　公文　正子
学びたきもののあるから生きられる障子に透けくる日の暖かし　小松もとみ
赤土のぬかるみ跳ねる運動場親ら次つぎ音楽祭へ　伊藤　清子
雲照らし今しづみゆく日の赤し背後に高く人の声して　佐竹　玲子
一日の疲れは一夜で治るはず年明けに直ぐ一つ歳とる　都築　初代
脳手術受けて我が身は生かされて自分の歯で食べ歩く幸せ　古谷　由美
国道よりのぼり上りて着きしみ寺正月を咲ける白梅紅梅　佐々木真里
携帯の充電する町五十キロ離れていても人は電話持つ　宮地　亀好
暖冬は人間の咎（とが）か氷河溶け流れる映像罪の意識で　刈谷美代子
西の空赤きを「高知が燃えゆう」と母説きくれし言葉忘れじ　岩井　純子
北風が連れゆく落葉カラカラと笑い駆けゆくレンガの小径　秋　星
起こし太鼓時計を見れば深夜二時若者たちがお神酒（みき）注ぎくれる　野村　典子
復活のまんが甲子園少年のあっぱれ入試も期待されゐる　町　耿子
ろう梅の一枝貰い鉢に挿し根付くを待ちて春を楽しむ　明石　敬恵
大掃除回数に分け担当の場所終わらせて気分さわやか　吉川　恵
耐え過ぎて自分を捨てないでと教えたい尊い命落としてはならぬ　中村　荷香
身ほとりにある幸せは気づかずに他人の幸を羨（とも）しむなかれ　岡崎　桜雲

俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される方は、掲載月の前月1日までに、ご応募ください。

【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782−8501（住所記載不要）FAX53−5958